

# アルファテック110E

## (コンクリート色) (S/W)



アルファテック110E(コンクリート色)は、速硬化性エポキシ樹脂に特殊骨材を配合した、高強度のエポキシモルタルです。強度の発現がきわめて速く、コンクリート、鋼材、アスファルトとの接着性能も高く、さらに、耐衝撃性能や耐摩耗性能にも優れています。そのため、短時間での施工を求められるアスファルト舗装の補修やマンホール周りの補修、道路埋設部の固定などに最適です。

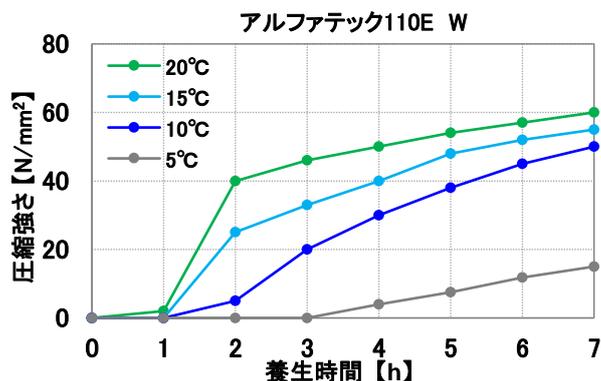
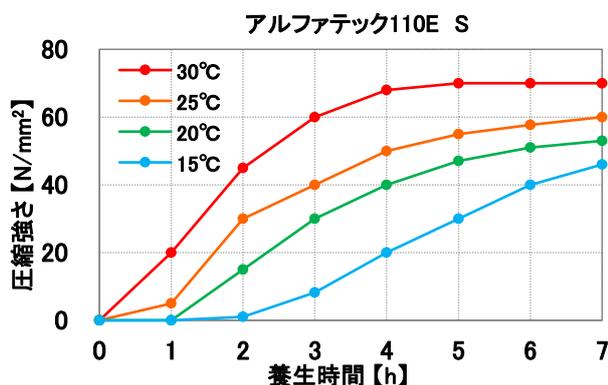
### 特長

- 強度の発現がきわめて速く、施工時間を大幅に短縮できます。
- コンクリート、鋼材、アスファルトに対する高い接着性能を発揮します。
- 耐摩耗性能が高く、繰り返しの衝撃荷重に対しても優れた耐久性能を発揮します。
- 気候、真水や海水、油、化学薬品などの影響に対して、優れた耐久性能を発揮します。
- 圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度を発揮します。

### 用途

- 短時間での施工を要求される、アスファルト舗装のポットホールや段差の補修
- 道路の埋設物の固定やマンホール周りの舗装

### 強度発現



### テクニカルデータ

#### 未硬化物の性状 (23°C)

	アルファテック110E(コンクリート色) S(夏用)			アルファテック110E(コンクリート色) W(冬用)		
	主剤	硬化剤	骨材	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機骨材	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機骨材
外観	白色	淡黄色	灰色	白色	淡黄色	灰色
外観(混合)	明灰色			明灰色		
混合比(重量)	100	40	—	100	46	—
混合比(重量)	1(樹脂)		7.5(骨材)	1(樹脂)		7.5(骨材)
比重	2.1±0.1			2.1±0.1		
可使用時間(10Lスケール)	15分			10分		

硬化物の性状				
試験項目	試験方法	養生条件	アルファテック110E (コンクリート色)S	アルファテック110E (コンクリート色)W
圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )	ASTM C 579	23°C×3時間	30	40
		23°C×3日	60	60
圧縮弾性率(N/mm <sup>2</sup> )	JIS A 6024	23°C×3日	6000	6000
曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7171	23°C×3日	15	15
接着強さ(N/mm <sup>2</sup> ) (プライマー使用/セメントモルタル相互)	JIS A 6024	23°C×1日	6 <sub>MF</sub>	6 <sub>MF</sub>
引張接着強さ(N/mm <sup>2</sup> ) (プライマー使用/鋼材相互)	AK 9601	23°C×1日	10 <sub>COF</sub>	10 <sub>COF</sub>
		23°C×3日	15 <sub>COF</sub>	12 <sub>COF</sub>
硬度(HDD)	JIS K 7215	23°C×3日	80	80

※AK9601は社内規格 MF:セメントモルタル破壊 COF:接着剤破壊

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

## 使用方法

- ①下地処理:コンクリートの脆弱部分や付着物・汚れ、鋼材の錆や塗料・付着物・汚れなどを除去して下さい。
- ②プライマー塗布:施工面にアルファテック342エポキシプライマーを200g/m<sup>2</sup>目安に全面塗布して下さい。  
◇エポキシプライマーの使用方法は、アルファテック342のカタログを参照して下さい。
- ③【ペール缶ミキサーによるモルタルの混合】主剤ペール缶内に硬化剤を全量入れ、ペール缶ミキサーで1~2分混合した後、骨材を徐々に全量加え、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。  
・推奨ペール缶ミキサー: B型パイプ式ミキスタ(20L/回転数30~80rpm)・ミキサーブレード(樹脂モルタル用)。混合は30~60rpmで使用。  
【ハンドモルタルミキサーによるモルタルの混合】主剤ペール缶内に硬化剤を全量入れ、樹脂ミキサーで1~2分混合した後、ハンドモルタルミキサーを回転しながら骨材を徐々に全量加え、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。  
・推奨樹脂ミキサー: HIKOKI変速ドリル(D10VH2/0~2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)、混合は500~1000rpmで使用して下さい。  
・推奨モルタルミキサー: HIKOKI変速ドリル(UM22V/0~550rpm)・ミキサーブレード(アルミ製リング付きスクリューパワーミキサーΦ135mm)、混合は200~300rpmで使用して下さい。  
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。  
◇小分けする場合は、主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。
- ④モルタルの打設:混合後速やかに打設して下さい。被着体に密着するようコテで押し付け、表面はコテに溶剤を用い滑らかに仕上げして下さい

【施工時の温度目安: S(夏用)15°C以上、W(冬用)5°C~20°C】

## 容器形態

110E(コンクリート色)S【21.52kg/10Lセット】			110E(コンクリート色)W【21.52kg/10Lセット】		
主剤	1.8kg	(ペール缶)	主剤	1.72kg	(ペール缶)
硬化剤	0.72kg	(プラスチックボトル)	硬化剤	0.8kg	(プラスチックボトル)
骨材(018)	19kg×1袋	(防湿紙袋)	骨材(018)	19kg×1袋	(防湿紙袋)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願い致します。

## 注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行なって下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

**アルファ工業株式会社**  
**ALPHA KOGYO K.K.**

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550  
URL: <https://alpha-kogyo.com> / E-mail: [alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp](mailto:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp)  
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN  
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282